「巨大議会解散」を受け

新しい市議会がスタート

日本共産党が公約実現めざし第１歩

まず、議員報酬の日割り計算は全会一致に

飯塚市議会（３４人）は、臨時議会を４月２から１６日まで開き、正副議長や４常任委員会の選出など議会構成、議員報酬の日割り計算の条例改正を行い、市長提出議案すべてを可決しました。

鯰田工業団地関連、同和予算に反対
子どもの医療費無料化の充実に賛成

日本共産党市議団（２人）は、清潔で透明な議会、ムダづかいをなくし、くらし充実の立場から、臨時議会にのぞみました。

議長は古本、副議長には松本の各議員が、ともに２８票で当選。日本共産党（２票）と公明党（４票）は独自候補に投票しました。

議員報酬の日割り計算条例改正は「４日で丸々ひと月分は許せない」と大きな批判をあびて、今回導入が全会一致で決定されたもの。日本共産党は、市議選で公約していました。政治倫理条例制定をはじめ議会改革に引き続き頑張ります。

一般会計補正予算と暫定予算には、鯰田工業団地開発（三菱マテリアル所有）など巨額の税金投入につながる大型開発関連予算、部落解放同盟への巨額の補助金など同和予算があり、日本共産党は反対しました。

また、５億６千万円もの負担増になる国保税引き上げを反映した特別会計、筑豊労災病院を民間に丸投げする市立病院条例に反対しました。

（日本共産党の態度）

賛成したおもな議案
- 子どもの医療費無料化充実
- 議員報酬の日割り計算
- 市長の給与カットなど

反対したおもな議案
- 一般会計補正予算
- 一般会計暫定予算
- 国民健康保険特別会計
- 筑豊労災病院の民間委託など

＊予算議会の傍聴を
６月１２日開会の予定です。（７月６日まで）

ゆい かんじ
（穂波区）

川上　直喜
（飯塚区）

新しい市議会で10 会派が結成

（◎印は代表者、敬称略）

日本共産党 2
◎ゆいかんじ、川上直喜

新政会 4
◎西秀人、古本俊克、瀬戸元、秀村長利

民友クラブ 4
◎松本友子、市場義久、道祖満、田中廣文

新政クラブ 3
◎原田佳尚、永末寿、後藤久磨生

政和クラブ 3
◎藤本孝一、佐藤清和、岡部透

大志会 5
◎東広喜、木下昭雄、森山元昭、永露仁、安藤茂友

同志会 3
◎田中博文、鯉川信二、上野　伸五

明飯クラブ 4
◎藤浦誠一、兼本鉄夫、芳野潮、梶原　健一

未来 2
◎江口徹、吉田義之

公明 4
◎田中裕二、柴田加代子 人見隆文、八児雄二

飯塚市議団ニュース
4月臨時議会レポート　ご連絡があれば資料をお届けします。
No.9　2007年4月　日本共産党飯塚市議団　連絡先）飯塚市新立岩5-5　電話（22）5500　日本共産党嘉飯地区（22）6783
http://www.jcp-iizuka.jp/